



トライエスプログラム®

株式会社オリエンタル観光 本社営業所

2025年 5月度 教育研修記録簿

作成者：株式会社アスア 宮田 雅史

1.実施概要

- 開催日 : 2025年 5月20日(火)
- 開催時間 : 13時30分 ~ 21時40分
- 開催場所 : 2階会議室
- 実施者 : 株式会社アスア 宮田 雅史
- 参加状況 : 10名/10名 (参加率: 100.0% : 別紙参加者リスト参照)
- 安全12項目 :
- 教育区分 : **安全** 環境 労務 その他 (法定教育⑤乗客が乗降するときの安全を確保する為に留)

2.目標と進捗

■ 目標

- ① ミーティング参加率100% (欠席者 フォロー含む)
- ② 走行管理表の記入・提出100%
- ③ 安全教育の仕組みづくり

■ 進捗

No.	目標や課題		対応方法および進捗状況
①	目標	ミーティング参加率100% (欠席者フォロー含む)	【出席率】 5月度MTG出席率: 10/10人 欠席者: 無し 【対応方法】 ・ ミーティング周知ポスターの提示と声掛けと時間割の活用 ・ ミーティング当日の参加状況と管理 ・ ミーティング欠席者フォロー実施 →横急運輸のミーティング日に参加、参加出来ない場合自社フォロー
	課題	・ 参加状況の整理 (声かけや周知) ・ 欠席者フォロー体制の構築	
②	目標	走行管理表の記入・提出100%	・ 2024年4月度分より走行管理表の記入開始 ・ 車両担当者の設定 (車番ごとに車両担当責任者を決定) ⇒出席リストに記載 【2025年4月度記入率】 提出率: 100% ・ 燃費記入: 80.0%、月間燃費: 73.3% ・ 目標燃費: 13.3%、コメント: 6.7%
	課題	・ 走行管理表の記入・提出率100% ・ 運用ルールの構築	
③	目標	安全教育の仕組みづくり	・ 全員が意欲的にミーティングに参加できる環境を構築する →ミーティングへの参加の呼びかけや目的の共有 ・ 乗務員ミーティング内でのコメントを管理者ミーティングにて共有 →優先順位付けやフィードバック方法などを確立していく
	課題	・ ミーティング出席率 ・ ボトムアップとフィードバック	

3.乗務員ミーティング

■ 議題テーマ：「内輪差・乗客が乗降するときの安全を確保する」

- ① 走行管理表の記入状況
- ② 燃費推移確認
- ③ 事故推移・事故共有
- ④ 前回の復習（ゆっくり発進・ゆっくり停止）
- ⑤ 今回のポイント（内輪差）
- ⑥ 法定教育項目⑤乗客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項

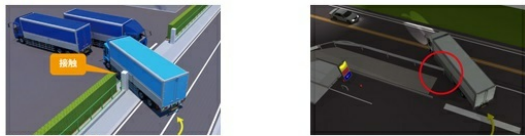
■ 今回のポイント

- ・内輪差、外輪差での接触事故を防止するための対策を考える
- ・危険を認知したら一度停止し、目視やサイドミラーで周囲を確認する
- ・乗客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項のヒアリング

内輪差への意識が薄れてしまう事例

確認作業が複雑になったり、対向車の存在など焦りが発生する状況で、左折時の接触事故が発生しています。

【事故事例】



・ 前車が曲がったので自車も入ろうとした際に横内から相手車両が出てこようとした
・ 接触すると思い左にハンドルも切った際に門柱に接触した

・ コンビニ駐車場から出る為、左折しようとした
・ 左折した際、対向車が来たため小回りしようとし、ガードレールに接触して破損させた

※実際に発生した事故をもとに、アスアにて加工し作成

ANZEN KYOKU SLIDE

⑤乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項

指導及び監督指針
(国より文書でマニュアルあり)

ノンステップバスの乗入が進んでいるバスは、高齢者や障がい者の移動制作者の方の乗車が多くあります。こうした方々の乗降時の安全確保について認識させましょう。

● 高齢者・障がい者の乗降時の安全の確保

高齢者は乗降などに時間がかかるため、周囲に迷惑をかけないように、早めの行動を心がけます。急がせることなく、 できるように心がけさせることが必要です。

ゆっくりと乗降
歩道



● バス停では、高齢者が大きくまたがなくて済むように、また、転倒の危険を少なくするために、可能な限り に近づけて停車させましょう。

● 乗降時に急がせたりすると思わぬ事故の原因になります。特にバスでは、着席または手すりにつかまったことを確認して発車します。

ASUA Co., Ltd. All rights reserved.

■ 参加者コメント（抜粋）

- ・ 前回教えてもらった停止時より、巡航で長い距離を走行した場合の方が燃費が良くなるってことはありますか？
- ・ 走行時の最高速度を自分の中で55km/hに抑えると目標を決めてやっている。
- ・ わざわざ狭い所を無理して曲がる必要はないので、時間が少しかかっても遠回りしている。
- ・ 倉庫の横からマイクロバスを出す際に右リアのオーバーハングで躲けたかどうか自信がない時がある。
- ・ 後退時に意識しているのは一度で駐車しようとせずなるべく車体を真っすぐにして後退するようにしている。

【法定教育項目について】

- ・ 優しく声がけし安心感を持ってもらえるようにしている。
- ・ お客様に焦って乗降りしなくても良いとアナウンスしている。
- ・ 乗降する時「段差があるのでお気を付けください」等アナウンスするようにしている。
- ・ 老人がバスに乗る際、触れることは出来ないがステップを登っている時後ろに倒れないように老人の後ろでサポートするようにしている。

■ 所見

今回は直近に発生している、車両物損事故を共有させていただき内輪差・外輪差・後退時に注意すべきことや対策に重点をおいてミーティングを実施いたしました。少しでも危険を認知したら一度、止まってミラーや目視、降車して確認して欲しい旨お伝えさせていただきました。次回、実車を用いて今回の内容を体験しながら理解を深められればと考えておりますので、宜しくお願いいたします。

4.管理者ミーティング

- 開催日 : 2025年 5月20日(火)
- 開催時間 : 13時30分 ~ 14時30分
- 参加者 長谷川社長、藤巻部長、野村氏、岩本氏、片桐氏
- 欠席者
- 議題 テーマ「内輪差・乗客が乗降するときの安全を確保する」

- ① ミーティング出席 欠席者フォローについて
- ② 走行管理表の状況
- ③ 燃費推移
- ④ 事故推移
- ⑤ 事故対策について

■ 議事録

No.	議題	内容
①	ミーティング出席 欠席者フォローについて	・ ミーティング出席：10人/10人（100%） ※別紙、出席リストを参照ください ・ 欠席者フォロー：無し 次回：6月17日（火） ・ 欠席がある場合事前に連絡⇒横急運輸にて参加する
②	走行管理表の状況	・ 4月度走行管理表提出率：100% ・ 燃費記入：80.0%、月間燃費：73.3% ・ 目標燃費：13.3%、コメント：6.7% ⇒回収時、走行管理表未記入箇所を声がけして記入してもらう
③	燃費推移	・ 燃費結果表の説明を実施 ⇒ミーティング時に担当車両の車両責任者へ返却、各車両のファイルに格納していく
④	事故推移	・ 事故推移・いただいている事故の確認を実施 ・ 活動1年目（2025.3～ミーティング現在）事故総数4件 車両事故4件、その他事故0件 ・ 事故報告書記入時、本人の対策を具体的に記入してもらう
⑤	事故対策について	・ 事故報告書記入時、本人の対策を具体的に記入してもらう ・ 次回、6月17日（火）に実車を使用し、内輪差やオーバーハングなどの実地を予定

■ 所見

4月度走行管理表の回収と提出有難うございました。燃費記入については少し漏れがありましたが、皆さん燃費の計算方法はご理解いただいているようでした。ドライバーコメントや目標燃費など点呼時や回収時に記入出来ているか声がけとチェックをお願いいたします。

5.その他

■ 連絡事項

■ 配布資料

- ① キックオフミーティング議事録（本紙）
- ② ミーティングスライド
- ③ ミーティング参加者一覧
- ④ 走行管理表（6月分）
- ⑤ 事故集計表
- ⑥ 法定教育項目⑤乗客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項（穴埋め・解答）

■ 実施状況写真



■ 次回ミーティング日時

- ・乗務員ミーティング 2025年 6月17日(火)
 15時00分～
- ・管理者ミーティング 2025年 6月17日(火)
 14時00分～

～今月もお疲れさまでした。次月もよろしくお願いします～